

# コラボ産学官の産学官連携相談システム

## ①企業からの技術相談の申し込み

技術相談シートに相談内容と必要事項を記入し、  
コラボ産学官熊本支部へ

### 担当機関とコーディネータの決定

## ②コーディネータとの打ち合せ

支援機関が担当する案件は支援機関のコーディネータが企業訪問し、問題の詳細を把握します。各大学・TLOが担当する場合には機関ごとの相談の流れに入ります。

### 適任な研究者を選定

## ③大学研究者との打ち合わせ

企業担当者・支援機関のコーディネータ・研究者  
の3者で技術問題解決について打ち合わせます。

### 契約手続き・共同研究の進展を支援

## ④共同研究の契約・実施

契約手続き、研究者との打ち合わせのセッティング、進捗状況を詳細に把握しての支援（有料）を行い技術移転、新製品開発などに結びつける。  
必要に応じて事業化などの資金を融資。

# 事業活動内容

1. 産学官連携・知的財産関係の調査・研究及び支援
2. 全国の教育研究機関と首都圏企業、地方企業、及び国、地方自治体を結ぶ重厚なるネットワーク推進支援事業
3. 知財セミナー、産学官連携セミナー、研究会、講演会等の開催
4. ベンチャー支援、新規事業支援
5. 人材育成、人材交流の促進、支援  
→コーディネータ研修、リエゾン関係者 OJT 研究システム
6. コラボ産学官プラザ in TOKYO の施設運営
7. 産学官連携及び知財関連情報の収集と発信
8. 会員相互の協力関係促進、関係組織との連携 促進、助成等
9. 地元中小企業へのコラボ産学官主催新技術説明会
10. 小単位の中小企業のグループとコラボ産学官会員大学研究者とのスペシャルミーティング
11. 全国の信用金庫との連携により各店舗が対応している優良企業とコラボ産学官会員大学との交流事業
12. コラボ産学官会員大学周辺企業及び自治体と各地の信用金庫周辺企業との交流企画
13. 中国の大学を中心とした国際交流の場の形成
14. 情報ネットワークの形成
15. コラボファンド（仮称）の活用
16. サポート機関としての株式会社コラボ産学官との連携
17. 広報体制の充実
18. コーディネータのネットワーク化の推進

### 地方大学・機関東京サテライト事務所の意義

